

長谷川博(東邦大学名誉教授)

「アホウドリとともに42年」 2022年8月12日(金)13:00-14:00【受付終了】

略歴:東邦大学名誉教授。静岡県出身。

1973年、 京都大学大学院生時代にイギリス人鳥類学者の ランス・ティッケル博士と出会い、アホウドリ保護の道を志す。

1976年から現地調査を続け、アホウドリの保全に貢献した。

主な著書に『風に乗れ! アホウドリ』(1995年、フレーベル館) 『オキノタユウの島で』(2015年、偕成社)

写真提供:本人



油田照秋(山階鳥類研究所研究員)

「小笠原諸島を再びアホウドリの島に! ーかつての繁殖地復活への取り組みー」

2022年8月19日(金) 13:00-14:00

略歷:公益財団法人 山階鳥類研究所研究員。茨城県出身。

同研究所の小笠原でのアホウドリ事業に関わって以来鳥類研究の道へ。 北海道大学で主にシジュウカラ、新潟大学でトキの研究に従事したのち 2018年から山階鳥類研究所の研究員として、アホウドリをはじめとした 野鳥の生態・保全研究を行っている。 写真提供:山階鳥類研究所

参加申込方法

①参加希望講演(複数選択可)②参加希望者全員の氏名 を 【info@mtas.go.jp】までメールにより送付。 明記のうえ、

※申込は先着順となり、人数制限に達した場合参加ができない場合がございます。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、講演会について延期または中止する場合がございます。

※新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、手指消毒や検温等にご理解とご協力をお願いいたします。